

*I ₁₇ -ウィルス 22 型(NT)髄液				7067000	
L I ₁₇ -22NT				担当部署	
				外注	
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項			特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→感染症・ウィルス→エコー→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報			該当なし		
検査受付時間			8 : 15～16 : 00		
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項			特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング			急性期（発病 2～7 日）と回復期（2～3 週）の検体を同時測定し、回復期の抗体価が急性期の結果の 4 倍（41 管差）以上に上昇したとき、血清学的に有意とみなします。		
検体の種類		採取管名	内容物	採取量	単位
1	髄液	3 5 滅菌管	なし	10	mL
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
検体搬送条件			室温		
検体受入不可基準			1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物		
保管検体の保存期間			検査委託先で 2 週間		
検査結果・報告					

検査室の所在地		株式会社 BML 総合研究所 350-1101 川越市的場 1361-1			
測定時間		8 ～ 1 4 日			
生物学的基準範囲		設定根拠については外注検査室に問合せ			
臨床判断値		設定根拠については外注検査室に問合せ			
基準値					単位
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
0	1				
パニック値	高値	該当なし			
	低値	該当なし			
生理的変動要因		該当なし			
臨床的意義		外注項目の為省略			